



2022年9月15日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 電 算
 代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 轟 一 太
 (コード番号：3640 東証スタンダード)
 問 合 せ 先 取 締 役 管 理 本 部 長 穂 川 尚 実
 (TEL. 026-224-6666)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2022年9月15日開催の取締役会において、最近の業績動向等を踏まえ、2022年5月13日の「2022年3月期決算短信」で公表いたしました2023年3月期第2四半期(2022年4月1日～2022年9月30日)の業績予想を下記のとおり修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

2023年3月期第2四半期累計期間の連結業績予想数値の修正(2022年4月1日～2022年9月30日)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり連結四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	6,584	△468	△467	△323	△64.59
今回修正予想(B)	7,145	167	169	101	20.34
増減額(B)－(A)	561	635	636	424	
増減率(%)	8.5	－	－	－	
(参考)前第2四半期実績 (2022年3月期第2四半期)	7,119	444	446	293	58.67

2. 修正の理由

2023年3月期第2四半期連結累計期間の業績につきましては、新型コロナウイルス感染症対策に伴うワクチン接種券対応やその他の個別案件等で想定した以上の受注を獲得したことに加え、住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金の対応等を新たに受注したこと、また、公共、産業分野ともに下期に売上予定であった案件が前倒しになったこと等があり、売上高が当初の業績予想を上回る見込みであります。

利益におきましても、上記の案件による売上高の増加に加え、営業活動費や研究開発費等の販管費が減少したことにより、当初の業績予想を上回る見込みであります。

以上の状況から、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益がいずれも、2022年5月13日に公表いたしました第2四半期連結累計期間の業績予想を上回る見込みとなりました。

なお、2023年3月期の通期の業績予想につきましては、売上が下期から上期に前倒しになった案件があること、また新型コロナウイルス感染症の収束時期は依然として不透明な状況であり、半導体不足に伴うサーバー等の機器調達への影響等、今後の見通しについては不確定な状況であることから、2022年5月13日に公表いたしました業績予想を修正しておりません。

(注) 業績予想に関する留意事項

業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいて算定したものであり、実際の業績結果は、状況の変化など様々な要因によって、予想数値と異なる場合がありますので、ご承知おきください。

以上